

第16回まなび野洲検定2025

『まなび野洲検定』を夏休み明けに各小学校希望者対象（4年生以上）で実施しました。

「郷土の自然環境や産業、人物や身近な歴史文化遺産などについて興味と関心を持つことができるようにする。」というのが「まなび野洲検定」の目的です。

夏休み中に、子どもたちは、『まなび野洲検定テキスト』、『まなび野洲検定デジタル問題集』、『過去問題』などを活用して検定に向けて学習に取り組みました。



今年度は、市内6小学校で受検者数が92名（4年生28名、5年生38名、6年生26名）でした。受検者には参加賞として「ドウタクくんクリアファイル」を進呈しました。昨年度の受検者数128名から92名と減少しました。特に、4年生の受検者数が56名から28名と半減してしまったことが課題です。5年生以降の継続受検率が77%と高いため、4年生の受検者数を増やすことは非常に大切です。来年度、4年生の受検者が増えるような取り組みを考えていきます。

受検率（受検者数÷4～6年生の児童数）の高い学校を表彰する学校賞を今年度新設しました。学校賞は篠原小学校が受賞し、学校に賞状を贈呈しました。また、篠原小学校の受検者には副賞（ボールペン）を進呈しました。

検定は、制限時間が20分。配点は、1問3点×30問+10点（基礎点）で、100点満点です。出題は、『まなび野洲検定令和7年（2025年）版』から30問の出題でした。

100点満点中60点以上が3級、75点以上が2級、90点以上が1級合格です。今回の合格者は、3級が15名、2級が12名、1級が13名でした。3級以上の合格率は、43%でした。1級合格者は、10月29日（水）16時00分より歴史民俗博物館（銅鐸博物館）で表彰式を行います。1級合格者には、賞状と「銅鐸博物館体験学習無料チケット」を進呈します。昨年度、1級合格者は4名でしたが、13名と大幅に増加しました。今年度、新たに作成した「まなび野洲検定デジタル問題集」を受検者が活用することで知識が定着したためと考えられます。

まなび野洲検定2025 アンケート結果より（自由記述抜粋）

1. 今回で、まなび野洲検定を何回受けましたか

①今回が初めて・・・42名 ②2回目・・・39名 ③3回目・・・10名
継続受検率77%（受検回数2・3回目49名÷5・6年生の受検者56名）

2. 検定を受けようと思った理由は何ですか（複数回答可）

①野洲についてどれくらい知っているかを試したかったから・・・57名
②家族にすすめられたから・・・34名
③先生にすすめられたから・・・4名
④その他・・・12名

内訳 ・去年のリベンジをしたかった ・よりよい級に合格したかったから
・友だちに誘われたから ・野洲についての知識を伸ばしたかったから



3. 検定に向けてどのように勉強しましたか(複数回答可)

- ①「まなび野洲検定テキスト」で勉強した・・・71名
②デジタル問題集で勉強した・・・41名
③過去の問題を解いたり、見たりして勉強した・・・50名
④実際に、その場所に行った・・・6名
⑤その他・・・6名
内訳 ・デジタル問題集を印刷して勉強した ・勉強できなかった
・お母さんの手作り問題で勉強した ・友だちと問題を出し合った



4. 問題は自分にとって難しかったですか

- ①とても難しかった・・・17名 ②難しかった・・・36名
③少し難しかった・・・31名 ④かんたんだった・・・5名
⑤その他・・・2名(内訳 ふつう)

5. 来年もチャレンジしてみようと思いますか

- ①チャレンジしてみたい・・・46名 ②チャレンジしないだろう・・・11名
③分からない・・・35名

理由

(チャレンジしたい)

- ・合格するまで挑戦したい
- ・今年よりも点数が高くなっているか知りたい
- ・検定をやればやるほど野洲市が分かるから
- ・楽しくて地元のことがわかるから

(チャレンジしない)

- ・中学生になるから
- ・勉強が大変

6. 興味を持ったことや面白いと思ったこと(5つ選択)

- 1位・・・35ポイント わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ
2位・・・30ポイント 三上山
3位・・・29ポイント 俵藤太のムカデ退治
4位・・・18ポイント 野洲市民憲章・野洲市の花・木・鳥
5位・・・17ポイント(同数) 北村季吟・西川貴教
7位・・・16ポイント 野洲の巨木・名木
8位・・・15ポイント みかちゃんメロン
9位・・・14ポイント 野洲市
10位・・・14ポイント 銅鐸博物館



以上のような、子どもたちの
声を聴くことができました

7. 勉強する中で「野洲」に対しての思いは

- ・いろいろな伝説や史跡が知れたので、まなび野洲検定を受けてよかった。
- ・もっと野洲市のことを深く知りたいと思うきっかけになった。
- ・何もない場所だと思っていたけど、たくさんの歴史があってびっくりした。
- ・歴史のある街で自然にあふれていた。
- ・自分の住んでいるところを勉強してもっと野洲市が好きになった。
- ・行ったことのない場所に行けて楽しかったし、野洲にはこんないい所があるんだと改めて分かった。
- ・野洲のことをいっぱい知ると野洲のことがどんどん好きになる。
- ・野洲市というごく小さな市でも何千年という長い年月で見れば色々な歴史があるんだと改めて感じた。



おすすめの図書



今回は、読書の秋にちなんで、小学校高学年から中学生向けの図書の紹介です。



『都会のトム&ソーヤ 21 神々のゲーム』

はやみね かおる 著

出版社 講談社

頭脳明晰な創也と、サバイバル能力に長けた内人がタッグを組み、究極のゲームを作っていく大人気シリーズ。映画にもなりました。

大学生からゲーム作りを依頼される、創也と内人。

ゲームの人気を競う大学の学園祭イベントには、栗井栄太や梨田奈亜も参戦し、大混戦！学園祭の前から、大学ではとある不穏な小説が話題になっていて……！？

野間児童文芸賞特別賞受賞！累計 220 万部突破！

全 21 巻！ 著者は、元小学校の先生です。



『ソノリティ はじまりのうた』

佐藤 いつ子 作

出版社 KADOKAWA

吹奏楽部というだけで、合唱コンクールの指揮者を任されてしまった中学 1 年生の早紀。内気な彼女が、天才ピアニストの幼なじみ、合唱練習に来ないバスケット部のエースなど、個性的なクラスメイトたちとの関わりを通じて自分を解き放っていきます。

しかし本番直前、思わぬアクシデントが起こり…。

東大王推薦！2023 年の中学入試・高校入試に続々出題！



『ぼくのまつり縫い 手芸男子と贈る花』

神戸遥真 作

井田千秋 絵

出版社 偕成社

「好き」をつづけることはきっと未来につながっていくこと。3 年生になって、部活と受験勉強の両立をめざす主人公。今好きなことと、将来のこと、まわりの人たちの考えも聞きながら、自分の道を選んでいきます。その姿に勇気をもらえることは間違いありません。

中学生に大人気の「ぼくのまつり縫い」シリーズ第 3 弾！



『マスクと黒板』

濱野京子 作

出版社 講談社

コロナの休校開け、生徒たちを待っていたのは、みごとな黒板アートと「コロナに負けるな！」のメッセージ。

みんなマスクをつけて距離をとる、なんとなく味気ない日々を送るうち、輝は新しいクラスメイトの貴理・絵実・堅人らとあるイベントをやることに。コロナから「ふつう」をとりもどすための、輝たちが、はじめたささやかな抵抗の物語です！